

一般質問

◆どうなった 防災行政無線

質問 防災行政無線とFMゆーとぴあと連携して情報を伝えることを提案し、当局から調査するとの答弁があったがその後の対応を伺う。

答弁 山間部においてFM波を受信できない地域もあり、現在運用している防災行政無線と周波数が異なるため、FM送信機を再構築する場合は高額な設備投資と新たに防災ラジオ等の配布が必要となる。今後もFMゆーとぴあと連携を図り、SNS等、複数の手段を併用しながら市民の皆様に適時適切な情報の発信に努めていく。

◆どうなる 小安、皆瀬の活性化

質問 とことん山キャンプ場、小安峡大噴湯、女滝沢、貝沼等を一体的にPRし観光の誘客につなげることができないか伺う。

答弁 複数の観光を楽しみながら小安峡エリアを一体的に満喫していただけるようなアドベンチャーツーリズムを提案・推進し、誘客の拡大に取り組んでいく。

質問 皆瀬新庁舎に市内外の方々にも利用してもらえよう

な愛称をつけてはどうか伺う。

答弁 開庁以来、多くの市民の皆様にご利用いただき、木材を多く活用したことで雰囲気がとても良く利用しやすいとの声をいただいている。まちづくりを牽引する地域密着型の施設であり、愛称をつけることについては地域の皆様の声を伺いたいと考えている。

◆どうする 地熱

質問 地熱を地域暖房に活用できないか伺う。

答弁 地域の特色を生かした熱エネルギーの活用方法だと考える。湧出する地熱流体については、人体や自然環境に悪影響を及ぼす成分が含まれている可能性があることから、湧出後の地下への還元手段について確認したうえで検討していく。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。

◆安心・安全な市民生活について

質問 県内においてツキノワグマによる被害が多発しているが、本市における被害状況と今後の対策について伺う。

答弁 11月末現在で確認できた農作物被害は面積で4・8ヘクタール、被害推計額は約480万円であり、人身被害は2件発生している。今後の対策としては、県の水と緑の森づくり税を活用した緩衝帯の設置や最前線で活動する鳥獣被害対策実施隊の確保と機能強化などを国や県と協力して行い、クマが人里に近づきにくい環境整備に努めていく。

◆主要な施策・事業について

質問 克雪住宅推進事業における本年度の補助金の活用状況について伺う。

答弁 11月末で23件の交付申請があり、内訳は屋根の勾配などの形状変更や融雪設備の設置などの「克雪化改修工事」が13件、固定式はしごや雪止め金具の設置などの「雪下ろし安全対策工事」が4件、両工事の併用が6件であり、申請された市民からは好評を得ている。

◆中学校部活動地域移行推進事業について

質問 県教育委員会から県や市町村、学校が取り組むべきロードマップが示されたが、その取組状況について伺う。

答弁 今年度から本市独自に部活動地域移行コーディネーターを配置し、推進計画の策定と学校や関係団体との連携体制の構築などの取組を進めている。また、児童生徒と保護者、教職員、湯沢市スポーツ協会加盟団体を対象に実施した意向調査の結果や今年度設置した湯沢市部活動協議会による協議結果、県の部活動移行ガイドラインを参考に市のガイドラインを策定し、改革推進期間の令和7年度まで段階的に移行する計画である。



湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画を
ご覧になれます。